

音脈

7-9

Interview

ボリス・
ペトルシャンスキー

秋山和慶

成田達輝×笹沼 樹

藤木大地

富岡明子

——東京音楽コンクールの印象をお聞かせください。

優勝者はもちろん、参加者に卓越したピアノを持つ方が多く、感銘を受けました。審査もクリーンで、コンクールの運営も素晴らしい。あとは、本選で共演するオーケストラが大変優れていたことにも驚きました。参加者のみなさんは本当に恵まれていますね。

——若いピアニストにどんなことを求めていますか？

人間的、芸術的に成長を続け、また、音楽的な自由さを追求し、そのために時にはリスクをとってほしいと思います。あとは、作品をしっかり分析するということ。作曲家の人生を結びつけて考えるというよりは、音楽そのものの展開を細かく見て、できる限り作曲家の意図を知ろうと努力してほしいです。天才作曲家はなぜそのように音楽を展開させたのか、平凡な曲との違いは何なのかを分析することが必要です。

それから絶対に伝えたいのは、新しい曲に向き合うとき、まずは自分で譜読みをして楽曲を勉強してほしいということ。音源を聴いてみるのはそのあとです。素晴らしいピアニストがこう弾いていたというアイデアに引っ張られている限り、自分の自然な演奏にはなりません。間違ってもいいから、自分で見つけようとしてほしいです。

Interview

優れたピアニストであり、教育者として数々のコンクールで審査員を務める、ペトルシヤンスキーさん。この夏には来日し、東京音楽コンクールで3度目の審査員を務め、リサイタルを行う。コンクールの印象やリサイタル・プログラムについて伺った。

取材・文／高坂はる香（音楽ライター）

ボリス・ PETRUSHANSKY ペトルシヤンスキー

—今回のリサイタル・プログラムはどのように選ばれたのですか？

1年ほど前、プログラムについて、ロシアの作曲家の作品はどうかとご提案があったので、今年生誕150年のスクリャービン、そして、来年生誕150年のラフマニノフ、加えて、彼らから20年ほどあとの時代を生きたプロコフィエフを取り上げることにしました。20世紀前半、ロシア音楽の栄光の時代を牽引した作曲家です。

—モスクワ音楽院で学んだペトルシャンスキーさんにとって、スクリャービンとラフマニノフは学校の先輩にあたります。作曲家を身近に感じる瞬間はありましたか？

音楽院にある、過去の卒業生の名が刻まれた大理石の石板に、スクリャービンやラフマニノフなど偉大な先輩の名前を見つけると、自分もここで勉強したのだという誇りを感じ、心が震えますね。

あと、以前モスクワのスクリャービン博物館に行った時、展示してあった彼のペヒシュタインのピアノの製造番号が私の家のピアノの番号ととても近く、ほぼ同時代につくられたものだと気づいて、親近感を覚えました。

—プロコフィエフからは、ピアノ・ソナタ第8番(戦争ソナタ)を演奏されます。作品から感じるメッセージや感情はありますか？

一言で説明するのは難しいので、みなさんには、実際の私の演奏から聴き取っていただけたらいいと思います。コンサートには、演奏者が抱く秘密を探るといふ楽しみもあると思いますからね。今度のコンサートでどんな秘密を持つことになるか、私もこれから探していくことになりますけれど。

—今回取り上げる作曲家たちは、自身も優れたピアニストでした。その意味で、彼らが求めたピアノの音についてどう理解し、演奏する際にはどんなことを心がけますか？

例えばスクリャービンは、非常に小柄で手も小さかったことが知られています。前述の博物館に彼の手袋が展示してありましたが、本当に小さかったですよ。

すると彼のいくつかの作品は、あの手で一体どうやって弾いたのかという疑問が湧いてきます。実際、弾くことは不可能だったでしょう。つまり、ピアニストとしての彼と、哲学者、芸術家としての彼は別ものだったと思えるわけです。

「幻想曲」はOp.28で、続くOp.29は

スクリャービンやラフマニノフなど偉大な先輩の名前を見つけると、自分もここで勉強したのだという誇りを感じ、心が震えますね。

交響曲第2番だと考えると、スクリャービンは「幻想曲」でも、オーケストラ的な巨大な空間をイメージしていたと思えます。広い空間を埋めるような響きをどのように出すかが重要です。それは、今回演奏するOp.30のピアノ・ソナタ第4番にも言えると思います。実現するのは簡単ではありませんが、前述の“分析”をすることで、答えを見つけられるかもしれません。

師のゲンリヒ・ネイガウスは、最終的にどのように弾くべきかは、それぞれが自分に合った方法を見つけなくてはいけないと言っていました。そのために、分析が必要なのです。

—ロシアで音楽教育を受けるなか、ご自身が受け継いだピアニズムの特徴は、どのようなのだと思いますか？

ロシアン・ピアニズムは特徴的だとよく言われますが、正直私にはそれが何なのかよくわかりません。一言でロシアと言っても、例えば街が放射線状に作られて広い空間が感じられるモスクワと、碁盤の目のような街並みで均整がとれているペテルブルクでは、雰囲気異なります。ロシア語の発音についても、モスクワの人はワツと広がりがあるのに対し、ペテルブルクの人はカチツとしていて嚴格という傾向があります。同じようにピアニズムにも違いがあり、これがロシアの特徴だということは難しいのではないのでしょうか。ただモスクワについては、響きがあたたかくよく歌うというの

は、しばしば言われることかもしれません。

一方でロシアのピアノ界の特徴として挙げられるのは、才能のある子供への教育が非常に徹底されているという点です。例えばモスクワ音楽院には、附属の中央音楽学校があります。入学できる人数がともともと少ない上、卒業する頃には減っているという、とても厳しい道です。プロになるべくして選ばれた人が学ぶための教育システムが用意されているのです。

—ご自身の音楽的な感性に最も影響を与えたものはなんでしょうか。

自分自身を成長させていきたいという願望でしょうか。そして実際、それを実行できる能力が自分にはあったということだと思います。向上心が欠けてきていると思った時、私は自分を鼓舞するようにしています。

そのエネルギーの源になっているのは、弟子や才能のある若者との交流です。コンクールで優秀な方達の演奏を聴くことは大きな喜びですし、自分の新しいアイデアへの刺激にもなります。8月、無事に東京音楽コンクールが開かれることを願っています。

Information

第20回東京音楽コンクール

第2次予選 小ホール

8月20日(土) 11:00 声楽部門
8月21日(日) 11:00 ピアノ部門
8月22日(月) 11:00 金管部門

料金 指定1,100円

本選 大ホール

8月26日(金) 16:00 声楽部門
指揮：園田隆一郎
管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

8月28日(日) 16:00 ピアノ部門

指揮：角田鋼亮
管弦楽：日本フィルハーモニー交響楽団

8月30日(火) 16:00 金管部門

指揮：梅田俊明
管弦楽：新日本フィルハーモニー交響楽団

料金 指定2,200円 ※各種割引あり

ブラチナ・シリーズ第1回

ボリス・ペトルシャンスキー

～世界に若き才能を輩出する名匠～

8月24日(水) 19:00 小ホール

出演 ピアノ：
ボリス・ペトルシャンスキー

曲目 スクリャービン：ピアノ・ソナタ
第4番 嬰へ長調 Op.30
ラフマニノフ：ピアノ・ソナタ第2番
変ロ短調 Op.36(1931年版)
プロコフィエフ：ピアノ・ソナタ第8番 変ロ長調
Op.84「戦争ソナタ」

他
料金 S席5,500円 A席4,400円 B席2,750円
25歳以下(全席共通)1,100円

《響の森》Vol.50

「傑出のブラームス」

秋山和慶 (指揮)

日本を代表するマエストロ・秋山和慶が東京文化会館での公演に初めて関わったのは1962年のこと。それから60年を経たこの夏、ブラームスの極めつけの名曲で《響の森》に登場する。ホールの思い出と作品について伺った。

取材・文／岩野裕一（音楽ジャーナリスト）

東京文化会館が開館した1961年といえば、私は桐朋学園大学で齋藤秀雄先生に指揮を習っていたときです。それまで大きな演奏会場は日比谷公会堂しかなかった時代に、上野の森にできた東京文化会館は、音響も雰囲気も素晴らしく、われわれ当時の音楽学生にとっては憧れの的でした。

外国からのオーケストラやオペラの公演はまだめったになかったので、何とか潜り込んで聴けないものかと、悪知恵を絞ったものです(笑)。61年にNHKのイタリア歌劇団が公演したときは、幸いにも音楽スタッフの一員として参加できたので、マリオ・デル・モナコやシミオナートといった世界的な歌手が歌い、演じる姿を目の当たりにすることができました。

記録を見ると、私がはじめて東京文化会館での公演に初めて関わったのは、1962年2月22日のオペラ公演となっています。これは「カヴァレリア・ルスティカーナ」と「道化師」のダブルビルで、学生時代に、副指揮者として先日亡くなられた大町陽一郎先生のお手伝いをさせていただいたときだったと記憶



しています。大町先生はリハーサルを突然すっぽかされるんですよ(笑)。そうすると私が大汗をかきながら代わりに指揮しなければなりません。いま思えば、こうしてチャンスを与えてくださったのかもしれないですね。

その2年後の1964年に大学を卒業した私は、東京交響楽団(東響)の常任指揮者に迎えられました。東響の定期演奏会は東京文化会館が会場でしたから、私にとってここはまさにホームグラウンドです。オーケストラにとっては、お互いの奏者の音が聴こえる、まさに理想的な響きを持ったホールで、何度かの改修工事を経たいまなお、その美しい響きを保ち続けているのは嬉しい限りです。

東京文化会館の大ホールでは、東響以外にも、いろいろなオーケストラを指揮してきました。音楽監督をつとめていたバンクーバー響の来日公演や(1985年6月)、第1回のサイトウ・キネン・オーケストラ(1984年9月)を小澤征爾さんと振り分けたのもこのホールでした。在京オーケストラでは、読売日本交響楽団、日本フィル、東京都交響楽団(都響)、東京フィル、NHK交響楽団、新日本フィルのほか、桐朋学園や洗足学園の学生オーケストラを指揮していますし、1999年からは都内近郊の音楽大学8校の演奏会を、当時の館長だった作曲家の三善晃さんと企画して、数年間続けていただきました。

そんなわけで、東京文化会館の思い出を話していると、60年分もあるので時間がいくらあっても足りません(笑)。

今回、「響の森」コンサートでご一緒する都響は、定期演奏会をはじめとして何度も指揮していますが、優秀なメンバーが揃っているので、ブラームスの交響曲でも大いに実力を発揮してくれることでしょう。

ブラームスの「1番」は、はじめてオーケストラを聴く人でも、熱心なクラシックファンでも、変化に富んでいて、ドラマティックで、飽きることがないはず。今年(2022年)はさまざまなオーケストラでこの曲を指揮しますが、何度演奏しても新しい発見と感動があります。

いっぽう、前半に演奏するブラームスの「二重協奏曲」では、ヴァイオリンの成田達輝さんと、チェロの笹沼樹さんという、ふたりの若きソリストとの共演をとっても楽しみにしています。ブラームス晩年の作品で、いぶし銀のような魅力がありますが、若い奏者に向いていないということでは決してなく、ブラームスが心の中で最後まで失わなかった情熱のようなものを表現するには、むしろふさわしいかもしれません。

私もこの年齢になって、ようやく少し、自由に音楽をやってもいいかな、と思えるようになってきました。

60年間にわたってお付き合いさせていただいている東京文化会館で、大好きなブラームスが演奏できることを心待ちにしています。

Information

7月29日(金) 19:00 大ホール

出演 指揮：秋山和慶
ヴァイオリン：成田達輝 *第5回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞
チェロ：笹沼 樹 *第12回弦楽部門第2位
管弦楽：東京都交響楽団

曲目 ブラームス：ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲
イ短調 Op.102
交響曲第1番 ハ短調 Op.68

料金 S席 7,700円 A席 5,500円 B席 3,300円 C席 1,650円
※各種割引あり



《響の森》Vol.50
「傑出のブラームス」

成田達輝 (ヴァイオリン)

笹沼 樹 (チェロ)

50回目を迎える《響の森》はドイツ・ロマン派の王道のブラームス特集だ。ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲の独奏は、ともに東京音楽コンクール入賞者である成田達輝と笹沼樹が弾く。名前が同じ読みの「ダブルタツキ」がブラームスを語る。

取材・文／宮本 明 (音楽ライター)

ブラームスの二重協奏曲は、当時不仲になっていた名ヴァイオリン奏者ヨーゼフ・ヨアヒムとの友情の修復にひと役買ったとされる。「和解の曲」だ。

成田「8年前に韓国交響楽団と、南北の軍事境界線のある板門店で演奏したことがあります。2つの独奏楽器の対立から始まって、第2楽章ではユニゾンで牧歌的なメロディを奏で、最後は長調に転調して平和的に豊かさを分かち合う。いまの世界情勢とも重なるのですが、朝鮮半島の対立を目の前にして弾いた体験が曲の構造と密接に結びついています」
笹沼「それでいて、単純に終わりよければすべてよしという曲でもない。ヴァイオリンとチェロの、あるいは独奏楽器とオーケストラの、室内乐的な対話の上でシンフォニックな響きが出る稀有な作品です」

二人とも、「ブラームス愛」が熱い。まず成田。昨秋、夫人のピアニスト萩原麻未がレオニダス・カヴァコスとブラームスのヴァイオリン・ソナタ全曲を弾いた公演では、なんと譜めくりを買って出た。

成田「これはもうめぐるしかないと思って(笑)。ブラームスという人間について200年以上語り継ぐ価値を神が与えてくれたことを幸せに思います。最近読んでいた『ブラームスを演奏する』(クライヴ・ブラウンほか著・音楽之友社)に当時の演奏法について詳しく書いてあるのですが、技術的な側面からも、どんな編成の作品にも彼の色彩豊かなパレットが生かされているのがわかる。美しい言葉で紡ぐ小説のような音楽です」

一方の笹沼も、桐朋のソリスト・ディプロマと並行して学んだ学習院大学文学部の卒論テーマがブラームスだったという筋金入り。

笹沼「好きな作曲家を聞かれたらブラームスと答えています。ベートーヴェンが完成形に導いた音楽を、どう継承していくかという使命感に駆られていたロマン主義の時代に、落としどころをつけた存在。バロックや古典の時代に比べて楽譜の情報量も圧倒的に豊富で、どういうふう演奏してほしかったのかが、スコアを読めば簡潔にわかります。そして、そういう視点で演奏できる最後の作曲家でもある。彼のあとの時代に、楽譜の情報や読譜の方法は違うものになっていきます。演奏する立場の者として、しっかり受け継いでいく必要があります」

共演は秋山和慶指揮の東京都交響楽団。実は笹沼が本格的にチェロを学ぶきっかけが、小学4年生の夏休みに参加



成田達輝
©Marco Borggreve



笹沼 樹
©Kei Uesugi

した「都響とティーンズのためのジョイントコンサート」だった。プロの楽員のレッスンを受け、公演では隣り同士で演奏するという夢企画。東京文化会館での本番後、笹沼少年は首席の古川展生に「これからも教えてください」と申し出た。

笹沼「だから勝手に自分のルーツだと思っています。でも大人になってからは今回が初共演です」

年齢は3つ違いの二人だが、「ナリタ君」「タツキ君」と呼び合う親しい間柄。それゆえか、なぜか楽屋が一緒のことが非常に多く、現在、「連続同じ楽屋記録」を継続中なのだそう。

笹沼「ナリタ君が一番好きなヴァイオリニストですけれども、ヴァイオリニストという枠を超えた存在で、音楽の取り組み方が柔軟で、いつもプログラムを見るだけでも面白い。現代でもロマン派でも、偏らずに本当に包括しているというか。僕もそうありたいなと思っています」

成田「タツキ君はマルチな才能を持った、そして優れたバランス感覚と人間性を持った逸材。言葉では言い尽くせないですけど、一緒にいてとても心地いいし、どんどん刺激しあって成長できる仲間です」

取材時、成田が最近買ったというリック・オウエンス(モード系のハイブランド)のレザースーツの話題でひとしきり盛り上がりつつあったおしゃれな二人。一緒に洋服を見に行くこともあるというリアルな友人同士だが、ステージの上ではどんな対立を、そして融和を見せてくれるか。楽しみな一夜。

← 公演情報はP4参照

舞台芸術創造事業
歌劇『400歳のカストラート』

藤木大地 (企画原案・選曲・カウンターテナー)

2020年2月の初演では、満員の東京文化会館小ホールが感動の渦に巻き込まれた歌劇『400歳のカストラート』が、2022年6月に2年ぶりに再演される。17世紀から現代までを生きる不死身のカストラート(去勢歌手)を演じたカウンターテナーの藤木大地に、再びこの歌劇と向き合うことについて訊ねた。

取材・文/小田島久恵(音楽・舞踊ライター)

「2020年2月15日の初演のことはとてもよく覚えています。結構早い段階でチケットは完売していたので「売る」心配はなかったけれど、新しいものを作るわけですから試行錯誤を重ね、朗読の大和田獏さんと大和田美帆さん、音楽監督の加藤昌則さんとも色々な話し合いをして作り上げていきました。凄く達成感があり、あの頃はまだホワイエで打ち上げも出来たので、スタッフさんたちとも乾杯をしたり、挨拶したりしました。客席もマスクなしでOKだった最後の時期です。その後、軒並み色々な公演が中止になり、僕自身は7月18日のびわ湖ホールの再開コンサートまで5か月間の空白がありました。その5か月間は色々なことを考える期間でしたね」

コロナ感染症が世界を覆う「一寸前」に産声を上げた『400歳のカストラート』は、藤木みずから企画原案と選曲を行い、平常(たいらじょう)が脚本・演出を手掛けた。人形劇俳優である平自身が舞台に出ない初めての作品としても大きな話題となった。

「平さんとは稽古で激しく意見を交わすこともありましたが、僕は言葉を歌う歌手で、それは日本語でないことが多いのです。言語が多岐に渡りましたので、こちらからも演出面でのリクエストを出しました。そもそも台本は平さんが僕を取材して書いてくださったもので、「こういうシーンにこういう音楽が欲しい」という要望に合わせて、曲を選んでいったんです。2020年12月の宮崎での再演を経て、今回の稽古ではさらに演劇的に深まっていくと思います。今の複雑な情勢も含めて色々なことを突き詰め、皆とモチベーションを高めていきたいです」

主演は藤木だが、これは出演者全員がソリストとして「個」を輝かせていく舞台だと藤木は強調する。

「ヴァイオリンの成田達輝さん以外の弦楽アンサンブルのメンバーは変わっていますが、朗読の大和田獏さん・大和田美帆さん、ピアノの加藤昌則さんは再び舞台に乗ります。演奏家たちは素晴らしいカルテットやピアノ五重奏を演奏しますし、歌の伴奏だとは思っていません。僕は現在、みなとみらいホールでプロデューサーを担当していますので、プロデューサーとして客観的に舞台芸術をみるようになってきました。『400歳のカストラート』は2018年の夏に依頼の電話を受けて、何も無いところから作り上げた作品です。自分の「個」を信頼して電話がかかってきたことが嬉しいし、その「個」に色んな「個」が集まってチームが出来た。みんなが作ったもので、僕はたまたま歌を歌うだけです。みんなが同じ



大きさをなければならぬし、そうでなければこうしたチームワークは成功しないのです」

ふだんのリサイタルでも25曲ほどの曲を歌う藤木は、この歌劇でも4世紀にわたる20曲以上の歌曲とオペラアリアを歌う。

「聴きどころは『ない』(笑)。すべて聴きどころなんです。『蝶々夫人』といえば「ある晴れた日に」が有名だと言うけれど、実際はすべてが名曲ですよ。『400歳のカストラート』も、歌劇であり『スター曲』や『売りの曲』はなく、全部の曲を聴いていただいて、お客さんの心が動いて「よかったな」と帰って欲しい作品なんです。見どころも全部。全てが名曲ですから」

劇中のカストラートは華やかなスターとして栄華を満喫する場面があるが、実際の歌手の日常はとても地味なのだと言っている藤木は語る。

「パヴァロッティに憧れて歌手を目指したので華やかな世界を想像していましたが、実際は多くの歌手たちが自分の家からリハーサルに来て電車で帰っていきます。一番最初にヨーロッパでついてくれたマネージャーから「オペラ歌手は孤独を愛せないといけない」と言われたことがありました。旅はいつも一人だし、家族から離れて、歌手たちとは一か月間一緒に過ごしても、別れがやってくる…寂しいけれど、だからこそ出会いも経験できるんです」

それは、永遠の命を得て多くの人と別れを経験する『400歳のカストラート』の物語とも重なる。初演を見た人は、主人公の「ダイチ」がどのような孤独な旅をしていくのか、もう一度ぜひ見届けてほしい。初めて舞台を観る人々には、この混沌とした時代に再演される「命の物語」を、驚きとともに体験していただきたい。

Information

6月26日(日) 15:00 小ホール

曲目 ヴィヴァルディ：歌劇『ジュスティノ』より「よろこびと共に会わん」
ラフマニノフ：14の歌 Op.34より 第14曲「ヴォカリーズ」
加藤昌則：絶えることなくうたう歌
他

企画原案・選曲 藤木大地

脚本・演出・美術 平常(たいらじょう)

音楽監督・作曲・編曲 加藤昌則

出演 カウンターテナー：藤木大地 ピアノ：加藤昌則

朗読：大和田 獏、大和田美帆

ヴァイオリン：成田達輝 *第5回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞

ヴァイオリン：周防亮介 *第9回弦楽部門第1位及び聴衆賞

ヴィオラ：東条 慧

チェロ：上村文乃 *第5回弦楽部門第2位

料金 S席 6,600円 A席 4,400円 B席 2,200円

※各種割引あり



夏休み子ども音楽会2022 《上野の森文化探検》

東京文化会館オペラBOX

『子供と魔法』

全1幕／原語(フランス語)上演 日本語字幕付

富岡明子 (メゾソプラノ)

やわらかく温もりのある声で、超絶技巧もやすやすとこなす。そんなメゾソプラノの富岡明子が夏から秋にかけ、ちょっとした旋風を巻き起こしそうな予感である。彼女のなにかが特別なのか。それは彼女の談話に端的に現れている。

取材・文／香原斗志(オペラ評論家)

第1回東京音楽コンクールで3位に入賞したのは、東京藝大の大学院に進んだばかりのころだった。

「音楽資料室で張り紙を見て受けてみようかなと。初めてのコンクールで評価していただき、すごく励みになりました」

自然体で、力が抜けている。進路を選ぶときから同様だったようで、

「高1のとき、音大の講習でピアノを聴いてもらったら、『向いていない』と言われ、だったらマリア・カラスを聴いて衝撃を受けた歌をやってみようかと。私の声はソプラノとメゾの間なので迷いましたが、師事した先生が『あなたにはソプラノは無理でしょ』と。ゆっくりマイペースの私にはメゾが合うというんです」

そのメゾでよいスタートを切り、大学院を修了するとイタリアのパルマに渡った。

「2007年、パーザロのロッシーニ・アカデミーで学び、『ランスへの旅』でマッドレーナ役を歌いました。ひと夏、あの町にこもってロッシーニ漬けというのは強烈な体験で、アルベルト・ゼッダ先生は1人1人と向き合い、至らないと足を踏み鳴らして怒って、本当にエネルギーを与えてくださいました。あの年齢である経験ができたのは運がよかったと思います」

イタリアではもうひとつ、幸運にめぐり会った。

「経済的に一人暮らしが厳しくなり、同世代の南イタリア出身の女の子2人と同居したのですが、それが財産になりました。言葉を喋ることはもちろん、イタリア人の生活が家族のあり方をはじめどんなものなのか、生活のなかで見ることができて、オペラを歌うときにすごく役立っています。たとえば『セビリアの理髪師』のロジーナの性格。Furbaというイタリア語があって『ずるがしこい』と訳されますが、実は『機転がきいてうまくやる』という誉め言葉でもあって、ロジーナはこれなんだな、と初めてわかりました」

そのロジーナのカヴァティーナ「今の歌声は」を、8月7日の「夏休み子ども音楽会」で披露してくれる。「第九でも一緒にいる」という東京都交響楽団との共演だ。そして、9月25日にも富岡の真骨頂が味わえる。ラヴェルの『子供と魔法』で子供役である。

「伴奏が右手と左手で調が違うとか、よく寝ていないと取り組めないような難しい作品ですが、一つにまとまったときのまさに魔法のような感じがすごい。聴いているぶんにはとても美

しい音楽ですが、いざ楽譜を開いてみて、これは時間をかけて取り組まなきゃ、と感じて、私にしては早くから譜読みを始めています。カエルとか鳥とかいろいろ出てきて視覚的にも楽しめるので、お子さんにも来てほしいですね」

そこで歌われるフランス語は「自分と相性がいい」と語る富岡。ところで、前述のように彼女は東京音楽コンクールの初回入賞者だが、『子供と魔法』ではなんと第19回までの歴代入賞者が共演する。だが、若くして入賞した富岡との年齢差は、じつは小さい。インタビューでも、いつまでも失われぬ純粋な感性が感じられる。子供役との相性も抜群だろう。



Information

夏休み子ども音楽会2022 《上野の森文化探検》

公演情報はP8参照 →

東京文化会館オペラBOX『子供と魔法』

9月25日(日) 15:00 小ホール

作曲 モーリス・ラヴェル

演出 岩田達宗

指揮・音楽統括 柴田真郁

第1部 オープニングトーク&セッション

出演 お話：柴田真郁、岩田達宗
ナビゲーター：朝岡 聡 他

曲目 調整中

第2部 オペラ『子供と魔法』

出演 子供：富岡明子 *第1回東京音楽コンクール声楽部門第3位
母親／中国茶碗／トンボ：八木寿子 *第9回声楽部門第1位
安楽椅子／羊飼いの娘／リス：盛田麻央 *第12回声楽部門第2位
火／ウグイス：中江早希 *第11回声楽部門第3位
羊飼いの男／雌猫：高橋華子 *第8回声楽部門第2位及び聴衆賞
お姫様／コウモリ／フクロウ：種谷典子 *第16回声楽部門第2位
肘掛け椅子／木：奥秋大樹 *第19回声楽部門第3位
大時計：寺田功治 *第6回声楽部門第2位
ティーポット／雨蛙：工藤和真 *第17回声楽部門第2位(最高位)及び聴衆賞
小さな老人：小堀勇介 *第16回声楽部門第2位
雄猫：岡 昭宏 *第12回声楽部門第1位及び聴衆賞

合唱：オペラBOX合唱団

児童合唱・演技：プティ・レネット

演奏(ピアノ)：高橋裕子、巨瀬励起

ナビゲーター：朝岡 聡

料金 指定3,850円 ※各種割引あり



UENO music HOLIDAY 2022.8.7日

子供たちと一緒に楽しめるコンサートやワークショップを集めた「UENO music HOLIDAY」が、今年も開催されます。ぜひご参加ください！

夏休み子ども音楽会2022 《上野の森文化探検》

親子で楽しめるお話付きのコンサート。
オペラの世界と大迫力のオーケストラサウンドで
暑い夏休みの1日を！

13:00～14:00 会場 大ホール

出演 指揮とお話：沼尻竜典
メゾソプラノ：富岡明子 *第1回東京音楽コンクール声楽部門第3位
バリトン：清水勇磨 *第13回声楽部門第1位
管弦楽：東京都交響楽団

プログラム

ロッシーニ：オペラ『セビリアの理髪師』より「今の歌声は」
ストラヴィンスキー：バレエ音楽『火の鳥』組曲（1919年版）
ほか

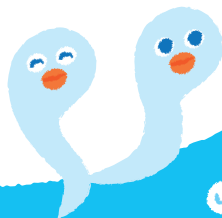
料金（上野1dayパスを含む）

小中学生（全席共通）：1,100円
大人：S席3,300円 A席2,200円 B席1,100円

上野1dayパス 「夏休み子ども音楽会」のみの特典です。周辺の10施設で割引や無料入場などの優待が受けられるほか、上野のれん会加盟の17店舗（飲食店等）でサービスが受けられます。



チケットのお申込みなど
詳細はこちら



上野の森で、お気に入りの音楽をみつける夏休み！

Music Program TOKYO

Workshop Workshop!

国際連携企画

東京文化会館

ミュージック・ワークショップ

～0歳から大人まで～
見つけよう、音楽で広がる新しい世界

ハッピーとおともだち

英語っておもしろい！
英語で歌って話して、世界中の人とお友達になろう！

- 10:00～10:45 対象：3～4歳
- 11:30～12:15 対象：5歳～小学校低学年

会場 リハーサル室

定員 各回8組

出演 伊原小百合、野口綾子、Sunny
(東京文化会館ワークショップ・リーダー)

はじめましてクラシック

～サクソフォン四重奏～

見て・聞いて・体験する参加型コンサート

- 13:00～14:00 対象：6か月～6歳（未就学児）

会場 小ホール

出演 櫻井音斗（東京文化会館ワークショップ・リーダー）
芸劇オーケストラ・アカデミー・フォー・ウインドより
サクソフォン四重奏
(海老原美保、田嶋玲奈、平井千紘、宮楠菜穂)

One Day セッション

ワークショップ・リーダーと共に音楽を創ろう！

- 16:00～17:30 対象：小学生～大人

会場 小ホール

定員 20名

出演 磯野恵美、坂本夏樹、高田有香子、古橋果林
(東京文化会館ワークショップ・リーダー)

料金 550円



チケットのお申込みなど
詳細はこちら

©Takagi Design





ミュージックセレクトショップ Waltz ワルツ

あなたの毎日に音楽を！ミュージックセレクトショップ Waltzでは音楽モチーフのグッズや世界各国からの音楽にまつわる輸入雑貨で、皆様の音楽ライフをより素晴らしく彩ります。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

- ミニチュア楽器：1,760円～
- 名刺入れ(ピアノ)：8,250円
- ドリーズラビット：2,310円～
- ペンポーチ：1,519円
- 作曲家キーホルダー：1,434円

お問合せ info@waltz-music.com



和小物ショップ 匠音(タクト)

お客様にとって居心地のよい時間と空間をご提供する「匠音(タクト)」では、こだわりの手づくり商品などをご紹介します。お立ち寄りの際は、当店でのお買い物をお楽しみください。



- 音楽シリーズ根付(ストラップ)：550円
- 音楽シリーズ染物手拭い：1,100円～
- 革小物小銭入れ：3,300円

匠 **tact** 音
タクト

TEL：03-3822-8006

※表示価格は税込
※営業時間はウェブサイトをご覧ください

東京文化会館 主催公演レポート



©堀田方丸

2月5日・6日、舞踏とクラシック音楽で綴る舞台作品「虫めづる姫君」を上演しました。本公演は、一流アーティストを起用したオリジナルの舞台を子供たちにお届けする「シアター・デビュー・プログラム」の第2弾。平安時代の短編集「堤中納言物語」に収められている、虫を愛する風変わりな姫君と彼女を取り巻く人々を描いた「虫めづる姫君」を原作に、全く新しい舞台作品が生まれました。

姫君を演じ、演出・振付も手がけた我妻恵美子は、「見

た目は人間だが要所要所に虫の動きが出てきてしまうという、ちょっと変わった動き」を意識したといいます。三宅理恵(ソプラノ)の歌やクラシック音楽の名曲に乗せて、カラフルな舞台で繰り広げられる白塗りのダンサーたちの舞踏に、子供たちも引き込まれていました。カーテンコールでは、加藤昌則作曲のオリジナル音楽に乗せて、出演者が揃ってダンスの一節を披露し、客席から自然に手拍子が湧き上がりました。

2
日
15:00

旬の名歌手シリーズI
ソニア・ヨンチェヴァ・ソプラノ・コンサート
[出演] ソニア・ヨンチェヴァ(S)
[指揮] ナイデン・トドロフ
[管弦楽] 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
[曲目] ヴェルディ、プッチーニ等の歌劇より
イタリヤ・オペラのアリアを予定
[料金] S17,000 A15,000 B13,000 C11,000
D8,000 U25シート3,000
☎NBSチケットセンター 03-3791-8888

13
水
17:00

《二期会創立70周年記念公演》
フランス国立ラン歌劇場との共同制作公演
東京二期会オペラ劇場『パルジファル』<新制作>

[演目] オペラ『パルジファル』全3幕
原語(ドイツ語)上演 日本語および英語字幕付き
[作曲] ワグナー
[指揮] セバスティアン・ヴァイグレ
[演出] 宮本亜門
[出演]

	[13日/16日]	[14日/17日]
アムフォルタス:	黒田 博	清水勇磨
ティトゥレル:	大塚博章	清水宏樹
グルネマンツ:	加藤宏隆	山下浩司
パルジファル:	福井 敬	伊藤達人
クリンゲンゾル:	門間信樹	友清 崇
クンドリ:	田崎尚美	橋爪ゆか
他		

[合唱] 二期会合唱団
[管弦楽] 読売日本交響楽団
[料金] [13日/14日] 平日スペシャル料金
S19,000 A15,000 B11,000
C9,000 学生2,000
[16日/17日]
S20,000 A16,000 B12,000
C9,000 学生2,000
☎二期会チケットセンター 03-3796-1831
チケットスペース 03-3234-9999



セバスティアン・ヴァイグレ
©読響



宮本亜門



フランス国立ラン歌劇場公演より
©Klara Beck

14
木
14:00

16
土
14:00

17
日
14:00

22
金
19:00

東京バレエ団『ベジャール・ガラ』
[演目] 「火の鳥」「ギリシャの踊り」「バクチⅢ」
「ロミオとジュリエット(パ・ド・ドゥ)」
[振付] モーリス・ベジャール
[音楽] ストラヴィンスキー、ミクス・テオドラキス
インドの伝統音楽、ペルリオーズ
[出演] 上野水香 沖 香菜子 柄本 弾 秋元康臣 他
[料金] S13,000 A11,000 B9,000 C7,000
D5,000 E3,000 U-25:1,500
☎NBSチケットセンター 03-3791-8888

23
土
14:00

24
日
14:00

27
水
18:30

billboard classics
CHEMISTRY
Premium Symphonic Concert 2022

[出演] CHEMISTRY (Vo) 渡辺シュンスケ (Pf)
[指揮] 栗田博文
[管弦楽] 東京フィルハーモニー交響楽団
[料金] SS13,000 S11,000 (特製プログラム付)
☎H.I.P. 03-3475-9999

29
金
19:00

主催公演 関連情報P4・5
《響の森》Vol.50「傑出のブラームス」

[指揮] 秋山和慶
[出演] 成田達輝 (Vn) 笹沼 樹 (Vc)
[管弦楽] 東京都交響楽団
[曲目] ブラームス: ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲
イ短調 Op.102
交響曲第1番 ハ短調 Op.68
[料金] S7,700 A5,500 B3,300 C1,650



秋山和慶
©堀田力丸



成田達輝
©Marco Borggreve



笹沼 樹
©Taira Tairadate

7
木
19:00

**クロイツァー記念会第46回例会
クロイツァー賞受賞者による演奏会**

[出演] 黒崎拓海(Pf) 佐藤陽十(Pf) 松浦野歩(Pf) [曲目] ベートーヴェン: ピアノソナタ第26番「告別」 シューベルト: ピアノソナタ第19番 スクリャーピン: ピアノソナタ 第7番「白ミサ」 [料金] 自由3,500(当日4,000)
☎クロイツァー記念会 03-6718-4239

8
金
19:00

**東京シンフォニエッタ
第51回定期演奏会**

[出演] 板倉康明(Cond) 百武由紀(Va)他 東京シンフォニエッタ [曲目] 西岡龍彦: 我が唯一の望み ~ヴィオラ、アコーディオンと12人の奏者のための~ 他 [料金] 自由4,000 学生2,000
☎AMATI 03-3560-3010

9
土
14:00

風の旅カルテット コンサート

[出演] 西浦詩織(Vn) 稗田隼人(Gt) 日野真奈美(Fl) 飯尾久香(Vc) [曲目] コレリ: ヴァイオリン・ソナタ ニ短調「ラ・フォルア」(予定) 他 [料金] 指定5,000
☎Ro-Onチケット 047-365-9960

10
日
14:00

アテフ・ハリム ヴァイオリン・リサイタル

[出演] アテフ・ハリム(Vn) 村木洋子(Pf) 森明美(MC) [曲目] チャイコフスキー: 懐かしい土地の思い出 他 [料金] 指定5,000(当日5,500) 大学生以下2,500(当日3,000)
☎A&A art 03-3392-2955

11
月
19:00

**日本フォーレ協会第33回演奏会
~プルーストをめぐって~**

[出演] 大森潤子(Vn) 津田裕也(Pf) 堀江真理子(Pf) 鶴岡紫織子(Pf) 武田正雄(T) [曲目] フォーレ: パラード 他 [料金] 自由4,000 学生2,000
☎日本フォーレ協会演奏部 concert@faure.jp

12
火
11:00

主催公演

**上野 de クラシック Vol.71
トロンボーン四重奏**

[出演] トワイライトトロンボーンカルテット(東川 暁洋、今村岳志、廣田純一、佐藤敬一朗) [曲目] ジェローム・ノレ: カトル・ア・カトル 他 [料金] 指定1,650

19:00

ラファエル・ゲラ ピアノ・リサイタル

[曲目] ボンセ: マズルカ、ショパン: ピアノ・ソナタ第3番 他 [料金] 自由5,000
☎ジー・クレフ 04-7133-5275

13
水
19:00

**平沢匡朗 ピアノ・リサイタル
"クララ・シューマンをめぐって"**

[曲目] シューマン: 幻想曲 他 [料金] 自由4,000(当日4,500) ペア7,000 学生1,500
☎アルペンミュージックオフィス 03-5324-2513

14
木
19:00

**新進演奏家育成プロジェクト
リサイタル・シリーズTOKYO111
赤塚響子 ピアノ・リサイタル**

[曲目] ラヴェル: 夜のガスパール 他 [料金] 指定2,500
☎日本演奏連盟 03-3539-5131

15
金
19:00

**白尾 彰 フルト・リサイタル・シリーズ
第3回 フランス音楽の夕べ**

[出演] 白尾 彰(Fl) 白尾絵里(Pf) [曲目] ヴィドール: 組曲 他 [料金] 自由4,000 学生3,000
☎白尾彰フルト・リサイタル・シリーズ 実行委員会 050-5360-4123

16
土
14:00

新作歌曲の会 第22回演奏会

[出演] 鎌田直純(Br) 横山和彦(T) 紙谷弘子(Ms) 森 朱美(S) 他 [曲目] 和泉耕二による新作歌曲 他 [料金] 自由4,000
☎新作歌曲の会 090-7287-9527

17
日
14:00

YAMATO String Quartet

[出演] 石田泰尚(Vn) 執行恒宏(Vn) 榎戸崇浩(Va) 阪田宏彰(Vc) [曲目] ピアソラ: 天使の組曲 他 [料金] 指定5,000
☎東京音協 https://t-onkyo.co.jp/

18
月・祝
第1部
11:00
第2部
13:30

**上森祥平×J.S.バッハ×B.ブリテン
無伴奏チェロ組曲全曲演奏会2022**

[曲目] [第1部] ブリテン: 無伴奏チェロ組曲全3曲 [第2部] J.S.バッハ: 無伴奏チェロ組曲全6曲 [料金] 通し券(第1部+第2部)4,000 学生2,000 第1部券(ブリテン作品回)2,000
☎ミリオンコンサート協会 03-3501-5638

19
火
14:00

**第58回日伊声楽コンクール2022
本選・表彰式**

[出演] 第58回日伊声楽コンクール2022予選通過者 [曲目] イタリアオペラのアリア 他 [料金] 指定1,500
☎日伊音楽協会 03-6277-5229

20
水
19:00

石井啓一郎 ヴァイオリン・リサイタル

[出演] 石井啓一郎(Vn) 石井啓子(Pf) [曲目] ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ第5番「春」 他 [料金] 自由4,000 高校生以下1,000
☎啓&啓倶楽部 0827-32-8352

21
木
11:00

主催公演

**創遊・楽落らいぶ Vol.62
—音楽家と落語家のコラボレーション—**

[出演] 桂 夏丸(落語) 他 [内容] 第1部: ミニコンサート 第2部: 落語と音楽のコラボレーション「青い鳥」 [料金] 指定1,100

19:00

北川曉子 ピアノ・リサイタル

[曲目] アルベニス: 組曲「イベリア」全曲 [料金] 自由5,000 学生3,000
☎新演コンサート 03-6384-2498

22
金
19:00

作曲家個展シリーズVol.3 三善 晃

[出演] 東京ウィメンズ・コーラル・ソサエティ 岸 信介(Cond) 法嶋晶子(Pf) [曲目] 三善晃: 『三つの抒情』他 [料金] 指定2,500
☎東京ウィメンズ・コーラル・ソサエティ(福嶋) 090-2492-5614

23
土
14:00

**吉岡孝悦パーカッション
アンサンブル リサイタル**

[出演] 吉岡孝悦(Mar・Pc) 赤羽一則(Pc) 塩浜玲子(Mar・Pc) 大熊理津子(Mar・Pc) 中村友子(Mar・Pc) 清水彩華(Hp) [曲目] ハチャットリアン: 組曲「ガイース」より「剣の舞」他 [料金] 自由4,500(当日5,000) 小中高校生2,000(当日2,500)
☎スーパーマリンプロジェクト 03-5721-0570

24
日
14:30

日本テレマン協会 第289回定期演奏会

[出演] 高田泰治(Cem) [曲目] J.S.バッハ: 平均律クラヴィア曲集 第2巻 [料金] 自由4,000 65歳以上2,000
☎日本テレマン協会 06-6345-1046

27
水
19:00

**服部容子(Pf) & 冨平恭平(Pf)
2台のピアノの物語 Vol.7**

[料金] 自由4,000 学生2,500
☎センターヴィレッジ 03-5367-8345

28
木
19:00

**新進演奏家育成プロジェクト
リサイタル・シリーズTOKYO112
杉本可菜 ソプラノ・リサイタル**

[出演] 杉本可菜(S) あずま みのり(Pf) [曲目] シューマン: 「私のぼら」 他 [料金] 指定2,500
☎日本演奏連盟 03-3539-5131

29
金
第1部
13:00
第2部
16:00
第3部
19:00

**東京音楽大学ピアノ演奏会
~ピアノ演奏家コース
成績優秀者による~(3部制)**

[出演] 大学1~4年 ピアノ演奏家コース成績優秀者 [曲目] ピアノ独奏曲 [料金] 指定1,500(各部)
☎演奏会お問い合わせ窓口 03-6379-3788

6
日
15:30

東京藝術大学パッサカントークラブ
創立50周年記念演奏会

[指揮] 小林道夫
[独唱・合唱・管弦楽] 東京藝術大学パッサカントークラブ
OB会員、現役部員
[曲目] J.S.バッハ：カンタータ第191番
《いと高きところには神に栄光あれ》BWV191
[料金] 指定4,000 学生2,000
◎オフィスアルシュ 03-3565-6771

7
日
13:00

主催公演 関連情報P7・8

夏休み子ども音楽会2022《上野の森文化探検》

[指揮とお話] 沼尻竜典
[出演] 富岡明子(Ms) 清水勇磨(Br)
[管弦楽] 東京都交響楽団
[曲目] ロッシーニ：オペラ『セビリアの理髪師』より「今の歌声は」
ストラヴィンスキー：バレエ音楽『火の鳥』組曲(1919年版) 他
[料金] 小中学生(全席共通)1,100
大人S3,300 A2,200 B1,100



沼尻竜典



富岡明子



清水勇磨
©井上重人

16:00

主催公演

東京文化会館バックステージツアー
《夏休みスペシャル!》

[対象] 小学生と保護者およびその家族
[料金] 参加費550

22
月
14:00

東京ジュニアオーケストラソサエティ
第22回定期演奏会

[指揮] 広上淳一
[管弦楽] 東京ジュニアオーケストラソサエティ
[曲目] ウェーバー：オペラ『オイリアンテ』序曲
モーツァルト：交響曲第31番 二長調「パリ」K297
チャイコフスキー：交響曲第5番 ホ短調 Op.64
[料金] 自由2,000 学生1,000
◎東京ジュニアオーケストラソサエティ事務局 info@tjos.jp



東京ジュニア
オーケストラソサエティ

23
日
16:30

舩の会 第13回演奏会

[指揮] 岸 信介
[出演] 舩の会合同合唱団
[曲目] 委嘱合唱曲5曲(初演)
[料金] 指定3,000
◎舩の会 090-8584-8868(佐藤)



岸 信介



舩の会

©2018Moyainokai-Chorus

24
日
19:00

キエフ・クラシック・バレエ『白鳥の湖 全2幕』

[演目] バレエ『白鳥の湖』全2幕
[音楽] チャイコフスキー
[出演] キエフ・クラシック・バレエ
[料金] 指定5,000
◎インプレサリオ東京チケットセンター
03-6264-4221



26
日
16:00

28
日
16:00

30
日
16:00

主催公演 関連情報P3

第20回東京音楽コンクール 本選

[出演] 第2次予選通過者
【26日】声楽部門
指揮：園田隆一郎
管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団
【28日】ピアノ部門
指揮：角田鋼亮
管弦楽：日本フィルハーモニー交響楽団
【30日】金管部門
指揮：梅田俊明
管弦楽：新日本フィルハーモニー交響楽団
[料金] 指定2,200

31
日
19:00

陸上自衛隊 東部方面音楽隊 第78回定期演奏会

[出演] 陸上自衛隊 東部方面音楽隊
[指揮] 隊長 3等陸佐 村田 茂
[料金] 指定無料(要事前申込み)
◎東部方面音楽隊 演奏会係 048-460-1711



村田 茂



陸上自衛隊

5
金
11:00

主催公演

上野 de クラシック Vol.72
大崎由貴 (ピアノ)

[曲目] ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第23番
「熱情」他 [料金] 指定1,100

19:00

CD「カンタービレ」発売記念
渡辺克也オーボエ・リサイタル

[出演] 渡辺克也 (Ob) 及川礼章 (Pf)
[曲目] シューマン：アダージョとアレグロ 他
[料金] 指定4,500 学生2,000
☎コンサートイマジン 03-3235-3777

6
土
14:00

TOKI弦楽四重奏団 2022

[出演] TOKI弦楽四重奏団 デヴィッド・サリナス (Cl) [曲目] ウェーバー：クラリネット五重奏曲 他 [料金] 自由4,000 学生2,000
☎新演コンサート 03-6384-2498

7
日
13:00

主催公演 関連情報 P8

東京文化会館
ミュージック・ワークショップ
「はじめてクラシック
～サクソフォン四重奏～」

[出演] 櫻井音斗 (東京文化会館ワークショップ・リーダー) 芸劇オーケストラ・アカデミー・フォー・ウインドよりサクソフォン四重奏 (海老原美保 田嶋玲奈 平井千紘 宮楠菜穂)
[料金] 指定550

16:00

主催公演 関連情報 P8

東京文化会館
ミュージック・ワークショップ
「One Day セッション」

[出演] 磯野恵美 坂本夏樹 高田有香子 古橋果林 (東京文化会館ワークショップ・リーダー)
[料金] 550

20
土
11:00

主催公演 関連情報 P3

第20回東京音楽コンクール 第2次予選

[出演] 第1次予選通過者
[20日] 声楽部門
[21日] ピアノ部門
[22日] 金管部門
[料金] 指定1,100

21
日
11:00

22
月
11:00

24
水
19:00

主催公演 関連情報 P3

プラチナ・シリーズ第1回
ボリス・ペトルシャンスキー
～世界に若き才能を輩出する名匠～

[出演] ボリス・ペトルシャンスキー (Pf)
[曲目] ラフマニノフ：ピアノ・ソナタ第2番 (1931年版) 他 [料金] S5,500 A4,400 B2,750 25歳以下 (全席共通) 1,100

26
金
18:30

夏のコンサート Vol. III

[出演] 須藤慎吾 (Br) 村上敏明 (T) 仲田淳也 (Cond) 松本康子 (Pf) 西正子 (S) 他
[曲目] ヴェルディ：オペラ「オテッロ」第2幕より二重唱「天に誓う」他 [料金] 自由6,000
☎フィオーレ・オペラ協会
050-5360-0504 (岡田)

27
日
13:30

20th Anniversary
ベイビーブー列車にのって♪

[曲目] 花が咲く日は 他
[料金] 指定5,000 (当日5,500)
☎Ro-Onチケット 047-365-9960

28
月
19:00

東京ベートーヴェンカルテット
第32回定期演奏会

[出演] 塗矢真弥 (Vn) 水村浩司 (Vn) 中川裕美子 (Va) 奈切敏郎 (Vc)
[曲目] ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第16番 他 [料金] 自由4,500
☎響の会 03-3392-1250

29
火
14:00

小林道夫 チェンバロ演奏会

[曲目] J.S. バッハ：ゴルトベルク変奏曲
[料金] 指定5,000
☎ミリオンコンサート協会 03-3501-5638

30
水
18:30

第17回アンサンブルの楽しみ

[出演] 佐野正一 (Br) 高木由雅 (Pf) 石塚貴士 (Cond) アカデミア・バルナソス管弦楽団 他 [曲目] ドヴォルザーク：弦楽セレナーデ 他
[料金] 自由3,500 (当日4,000) 学生2,000
☎東京ミュージックアーツ 03-3778-5424

31
木
19:00

新進演奏家育成プロジェクト
リサイタル・シリーズ TOKYO113
原嶋唯 ピアノ・リサイタル

[曲目] シューマン：謝肉祭より「4つの音符による面白い情景」他 [料金] 指定2,500
☎日本演奏連盟 03-3539-5131

3日
未定

4日
未定

牧阿佐美バレエ団『飛鳥 ASUKA』

【演目】バレエ『飛鳥 ASUKA』
【改訂演出・振付】牧阿佐美
(「飛鳥物語」1957年初演 台本・原振付:橋 秋子)

【作曲】片岡良和
【美術監督】絹谷幸二
【映像演出】株式会社Zero-Ten
【出演】青山季可

中川 郁
日高有梨
菊地 研
清瀧千晴
水井駿介 他
牧阿佐美バレエ団

【指揮】デヴィット・ガルフォース
【管弦楽】東京オーケストラMIRAI

【料金】未定
☎牧阿佐美バレエ団
03-3360-8251



©鹿摩隆司



©瀬戸秀美

23日
金・祝
15:00

25日
15:00

旬の名歌手シリーズⅢ
リセット・オロペサ&ルカ・サルシ
華麗なるオペラ・デュオ・コンサート

【出演】リセット・オロペサ(S) ルカ・サルシ(Br)
【指揮】フランチェスコ・ランツィロッタ
【管弦楽】東京フィルハーモニー交響楽団
【曲目】「椿姫」「ランメルモールのルチア」等
イタリア・オペラからのアリア、二重唱 他
【料金】S19,000 A17,000 B15,000 C13,000
D10,000 U25シート3,500
☎NBSチケットセンター 03-3791-8888

30日
金
19:00

関連情報 P16
東京都交響楽団 第959回定期演奏会 Aシリーズ

【指揮】下野竜也
【出演】南 紫音(Vn) ティモシー・リダウト(Va) 岡本侑也(Vc)
【曲目】別宮貞雄:チェロ協奏曲『秋』(1997/2001)
別宮貞雄:ヴァイオリン協奏曲(1971)
別宮貞雄:ヴァイオリン協奏曲(1969)
【料金】S6,600 A5,600 B4,600 C3,600 Ex2,300
☎都響ガイド 0570-056-057



下野竜也
©Naoya Yamaguchi



南 紫音
©Shuichi Tsunoda



ティモシー・リダウト
©Kaupo Kikkas



岡本侑也
©Shigetō Imura

19日
月・祝
18:00

旬の名歌手シリーズⅡ
ファン・ディエゴ・フローレス
テノール・コンサート

【出演】ファン・ディエゴ・フローレス(T)
【指揮】ミケーレ・スポッティ
【管弦楽】東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
【曲目】ロッシニ、ドニゼッティ、ヴェルディ、プッチーニ及び
フランスオペラからオペラ・アリアのタベ
「セミラーミデ」「愛の妙薬」「リゴレット」等
【料金】S25,000 A22,000 B18,000 C14,000
D12,000 U25シート4,500
☎NBSチケットセンター 03-3791-8888

東京文化会館チケットサービスのご案内

当館で開催される、オペラ、バレエ、クラシックコンサート等のチケットを多数取り揃えております。窓口、お電話の他、webでもご購入いただけます。ぜひご利用ください。

営業時間 10:00~19:00(窓口)、10:00~18:00(電話)

TEL 03-5685-0650

WEB t-bunka.jp/tickets/

休業日 6月6日(月)・7日(火)
7月25日(月)・26日(火)
8月8日(月)~11日(木・祝)*
12日(金)~15日(月)・16日(火)~19日(金)*
9月27日(火)・28日(水)
*窓口休業【電話(10:00~18:00)・webのみ受付】



◎掲載情報は2022年5月17日現在のものです。
◎主催者等の都合により、公演内容が変更になる場合があります。
また、公演によっては全席種のチケットをご用意できない場合もあります。
詳しくは各主催者にお問合せください。

アルト(A)/アコーディオン(Ac)/アルトサクソ(A-Sax)/ベース(Ba)/バンドネオン(Bn)/バリトン(Br)/バリトンサクソ(Br-Sax)/バス(Bs)/バスバリトン(Bs-Br)/バロックヴァイオリン(B.Vn)/コントラバス(Cb)/児童合唱(C-Cho)/チェンバロ(Cem)/コーラス(Cho)/クラリネット(Cl)/作曲(Comp)/指揮(Cond)/コルネット(Cort)/カウンターテナー(CT)/ドラムス(Ds)/ユーフォニアム(Eu)/女声合唱(F-Cho)/ファゴット(Fg)/フルート(Fl)/フラウト・トラヴェルソ(Fl.trv)/フォルテピアノ(Fp)/ギター(Gt)/ハーモニカ(Hmc)/ハーブ(Hp)/ホルン(Hr)/キーボード(Key)/リュート(Lu)/マンドラ(Ma)/マリンバ(Mar)/メゾピアノ(Ms)/オーボエ(Ob)/オルガン(Og)/パーカッション(Pc)/ピアノ(Pf)/リコーダー(Rec)/ソプラノ(S)/サクソ(Sax)/ソプラノサクソ(S-Sax)/シンセサイザー(Syn)/テノール(T)/トロンボーン(Tb)/ティンパニ(Tim)/トランペット(Tp)/テナーサクソ(T-Sax)/チューバ(Tu)/ヴァイオリン(Va)/チェロ(Vc)/ヴィブラフォン(Vib)/ヴァイオリン(Vn)/ヴォーカル(Vo)

新進音楽家の国際キャリアアップ支援

2 金 14:00
3 日 18:00
4 日 14:00

主催公演
マスタークラス受講生による修了演奏会
 [料金] 指定1,100

東京文化会館
チェンバーオーケストラ公演
 [出演] 謙=デーヴィッド・マズア (Cond) 東京文化会館チェンバーオーケストラ [曲目] メンデルスゾーン: 交響曲第4番「イタリア」他 [料金] 指定3,300 25歳以下1,100

マスタークラス受講生による修了演奏会
 [料金] 指定1,100

5 月 19:00

二期会ロシア歌曲研究会
第24回定期演奏会
 「ストラヴィンスキー生誕140年記念」
 (20世紀作品とともに)
 [出演] 清水知加子 (S) 福成紀美子 (S) 寛聡子 (Ms) 岸本 力 (Bs) 他 [曲目] スヴァイードフ: 『オセロ』より「ヤーゴの歌 (兵士の乾杯)」他 [料金] 自由4,000 学生3,000
 二期会チケットセンター 03-3796-1831

6 日 11:00

主催公演
東京文化会館
ミュージック・ワークショップ
 「Shall we シング?」
 [出演] 高田有香子 渡辺明子 (東京文化会館ワークショップ・リーダー) 稲垣領子 (ダンス)
 [料金] 550

19:00

新進演奏家育成プロジェクト
リサイタル・シリーズTOKYO114
宮野恭輔 ピアノ・リサイタル
 [曲目] ショパン: 24のプレリュード前奏曲集 他 [料金] 指定2,500
 日本演奏連盟 03-3539-5131

7 日 19:00

白石光隆 ピアノ・リサイタル Vol.35
 [曲目] シュトラウスII=ベナリオ: 皇帝円舞曲 他 [料金] 自由4,000
 プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677

8 日 19:00

藤田ほのか (Vc) & 藤田めぐみ (Pf)
チェロとピアノのリサイタル
 ~バハ コネクション~
 [曲目] ベートーヴェン: チェロ・ソナタ第3番 他 [料金] 指定4,000 学生2,000
 ミリオンコンサート協会 03-3501-5638

9 金 19:00

主催公演
創遊・楽落「夜」らいぶVol.63
 一音楽家と落語家のコラボレーション
 [出演] 笑福亭羽光 (落語) 他 [内容] 第1部: ミニコンサート 第2部: 落語と音楽のコラボレーション「看板のピン」(イラスト&英語字幕付) [料金] 指定1,650

10 日 14:00

トリオ・ミンスレル
コンサートツアー 2022 <東京公演>
 [出演] 木野雅之 (Vn) 小川剛一郎 (Vc) 北住淳 (Pf) [曲目] メンデルスゾーン: ピアノ三重奏曲 第1番 他 [料金] 自由5,000 (当日5,500) 学生2,000
 ㈱ルイ・ムジーク 044-865-2702

11 日 11:00
 13:30*

主催公演
東京文化会館
ミュージック・ワークショップ
「ミーゴのまほう」(*の回は英語で実施)
 [出演] 櫻井音斗 塚本江里子 平山佳奈 (東京文化会館ワークショップ・リーダー)
 [料金] 550

16:00

主催公演
東京文化会館
ミュージック・ワークショップ
「箏と一緒にコロリンシャン!」
 [出演] 坂本夏樹 吉澤延隆 (東京文化会館ワークショップ・リーダー) [料金] 550

12 月 19:00

中村ゆかり ヴァイオリン・リサイタル
〜終わりのない祈りによせて〜
 [出演] 中村ゆかり (Vn) 藤井一興 (Pf) [曲目] ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ第7番 他 [料金] 自由4,000 学生2,000
 ㈱ミリオンコンサート協会 03-3501-5638

13 日 19:00

カルテット・プラチナム
第14回定期演奏会
 [出演] 沼田園子 (Vn) 野口千代光 (Vn) 大野かおる (Va) 菊地知也 (Vc) [曲目] ドヴォルザーク: 弦楽四重奏曲第12番「アメリカ」他 [料金] 指定4,000 (当日4,500) 学生2,500
 ㈱コンセール・ブルミエ 042-662-6203

14 日 19:00

第33回 二宮和子
クラリネット・リサイタル
 [出演] 二宮和子 (Cl) 藤井一興 (Pf) 徳永二男 (Vn) 小林美樹 (Vn) 川本嘉子 (Va) 岩崎洗 (Vc) [曲目] モーツァルト: クラリネット五重奏曲 他 [料金] 自由5,000 学生3,500
 ㈱クレオム info@creomu.com

15 日 19:00

田中大地 ホルン・リサイタル
 [出演] 田中大地 (Hr) 神田 将 (エレクトーン) 玉村三幸 (Fl) [曲目] ヒュープラー: 4本のホルンのための協奏曲 他 [料金] 指定4,500
 ㈱Ro-Onチケット 047-365-9960

17 日 14:00

花岡千春ピアノ独奏会
 [曲目] フォーレ: 前奏曲集 他 [料金] 自由4,000 学生2,000
 ㈱新演コンサート 03-6384-2498

18 日 14:00

五島記念文化賞オペラ新人賞修帰国記念
清水勇磨 バリトン・リサイタル
 [出演] 清水勇磨 (Br) 藤川志保 (Pf) [曲目] ヴェルディ: 歌劇「ドン・カルロ」より「私の最期の日」 他 [料金] 指定4,500 ペア8,000
 二期会チケットセンター 03-3796-1831

19 月・祝 14:00

びわ湖ホール声楽アンサンブル
東京公演 vol.13
音楽史の小径〜イタリア古典歌曲から辿る〜
 [出演] 本山秀毅 (Cond) びわ湖ホール声楽アンサンブル 他 [曲目] カッチーニ: 麗しのアマリッリ 他 [料金] 指定4,000 青少年(25歳未満)2,500
 ㈱びわ湖ホールチケットセンター 077-523-7136

20 日 19:00

新進演奏家育成プロジェクト
リサイタル・シリーズTOKYO115
及川悠介 ヴァイオリン・リサイタル
 [出演] 及川悠介 (Vn) 山崎早登美 (Pf) [曲目] フランク: ヴァイオリン・ソナタ 他 [料金] 指定2,500
 日本演奏連盟 03-3539-5131

25 日 15:00

主催公演 関連情報P7
東京文化会館オペラBOX
『子供と魔法』
 [指揮] 柴田真郁 [演出] 岩田達宏 [出演] 富岡明子 (子供) 八木寿子 (母親/中国茶碗/トンボ) 盛田麻史 (安楽椅子/羊飼いの娘/リス) 中江早希 (火/ウグイス) 高橋華子 (羊飼いの男/雌猫) 種谷典子 (お姫様/コウモリ/フクロウ) 奥秋大樹 (肘掛椅子/木) 寺田功治 (大時計) 工藤和真 (ティーポット/雨蛙) 小堀勇介 (小さな老人) 岡 昭宏 (雄猫) 他 [料金] 指定3,850

26 月 18:45

日本モーツァルト協会 第641回例会
 [出演] 上野星矢 (Fl) 郷古 廉 (Vn) 安達真理 (Va) 横坂 源 (Vc) [曲目] モーツァルト: フルート四重奏曲 (全4曲) 他 [料金] 自由5,000 学生2,000
 日本モーツァルト協会 03-5467-0626

29 日 11:00
 19:00

主催公演
上野 de クラシック Vol.73
奥秋大樹 (バス)
 [曲目] ロッシーニ: オペラ『セビリヤの理髪師』より「陰口はそよ風のように」 他 [料金] 指定1,100

19:00

古典音楽協会 第162回定期演奏会
 [出演] 角道 徹 (Vn) 新谷絵美 (Vn) 石橋雅一 (Ob) 石橋礼子 (Cemb) [曲目] コレリ: 合奏協奏曲「クリスマス」 他 [料金] 指定4,000 自由3,500
 ㈱コンサートプロジェクト北星 03-3384-1482

30 金 19:00

The 箏 KOTO 第3回
箏の可能性を探る
 [出演] 深海さとみ (十三絃箏) 福永千恵子 (十三絃箏) 吉村七重 (二十絃箏) 松原勝也 (Cond・Vn) 菊地知也 (Vc) [曲目] 向井 航: 箏と弦楽合奏のための 不死鳥 (委嘱新作・世界初演) 他 [料金] 自由4,000 (当日4,500) 学生2,000
 ㈱東京コンサーツ 03-3200-9755



MUSIC LIBRARY

音楽資料室より

音楽資料室は、東京文化会館4階にある音楽専門の図書館です。クラシック音楽を中心とした資料や東京文化会館公演プログラムを所蔵しており、無料で閲覧できます。



▶利用案内はこちら

所蔵資料のご紹介

「日本文学と音楽」との関わりについて紐解いてみると、文学から多くの音楽作品が生まれていることに改めて気づかされます。所蔵資料の中からその一部をご紹介します。

写真は当室所蔵の三島由紀夫関連の資料で、上の2点はオペラの楽譜、左下は図書、右下は東京文化会館で行われたオペラ公演のプログラムです。オペラ「あやめ」の楽譜を開いてみると、小鼓、大鼓、箏、笛など日本の楽器も加わったオーケストラ編成、言葉の抑揚に合わせたリズム、原作の役柄や歌手の個性に寄り添う8声部のメロディラインが物語性をもって迫ってくるように感じます。

原作の質感と音楽作品の持つエネルギーの両方をぜひ感じてみてください。

写真左上から順に

1. 楽譜「あやめ」
2. 楽譜「黒蜥蜴」
3. 図書「三島由紀夫VS音楽」
4. 公演プログラム「金閣寺」 1999年9月3、5日東京文化会館大ホール



東京都交響楽団 主催公演のご案内



別宮貞雄生誕100年記念「協奏三景」

現代日本作曲界の重鎮として活躍し、2006年から2010年にかけて都響定期「日本管弦楽の名曲とその源流」シリーズのプロデューサーを務めてくださった別宮貞雄氏の生誕100年(没後10年)を記念して、弦楽器のための協奏曲3曲を一挙演奏するスペシャルプログラムです。

洗練された抒情とみなぎるエネルギーが絶妙のバランスで共存する別宮氏の協奏曲は、いつ聴いても胸躍る、まさに傑作ぞろい。

しかも今回は、単なるアニヴァーサリー企画に留まらず、独奏に新世代の名手たちを迎え、日本の名曲を未来に伝えていこうという試みでもあります。

かねてより日本の管弦楽曲に深い共感を持つ下野竜也の指揮のもと、都響だからこそ「別宮貞雄の肖像」をぜひご鑑賞ください。



下野竜也
©Naoya Yamaguchi



南 紫音
©Shuichi Tsunoda



ティモシー・リダウト
©Kaupo Kikkas



岡本侑也
©Shigetō Imura

Information

第959回定期演奏会Aシリーズ

2022年9月30日(金) 19:00開演(18:00開場)

場所 東京文化会館

出演 指揮/下野竜也 ヴァイオリン/南 紫音
ヴィオラ/ティモシー・リダウト チェロ/岡本侑也

曲目 別宮貞雄: チェロ協奏曲《秋》(1997/2001)
別宮貞雄: ヴィオラ協奏曲(1971)
別宮貞雄: ヴァイオリン協奏曲(1969)

料金 S¥6,600 A¥5,600 B¥4,600
C¥3,600 Ex¥2,300 ※S~C席各種割引あり

ご予約・お問い合わせ

都響ガイド

0570-056-057 (月-金: 10時~18時/土日祝休み)

※主催公演開催日等は休業または営業時間が変更となります。

※当面の間、都響ガイドの営業を電話営業のみとさせていただきます。

都響WEBチケット

<https://www.tmsso.or.jp>

※インターネットで席を選んで購入できます。

新型コロナウイルス感染症の流行状況の変化等により、公演中止及び出演者・曲目等が変更になる場合があります。最新の情報は都響ホームページをご確認ください。



「いつ来ても、おいしい」をこれからも

明治5年の創業以来

歴代の料理長に受け継がれ、

磨き続けられる確かな味と技。

時代を超えて変わらない

心づくしのおもてなし。

これからもお客様への感謝の心を

おいしさに込めて、

「よりよき内容 よりよきサービス」を

モットーに、進化し続けてまいります。

上野精養軒 19代総料理長

富田高彦



文化会館店
フォレスティーク精養軒
東京文化会館 2階



文化会館店
café HIBIKI
東京文化会館 1階

東京都台東区上野公園 5-45 TEL: 03(3821)9151



上野精養軒本店 レストラン
グリルフクシマ (フレンチ)



上野精養軒本店 レストラン (洋食)

東京都台東区上野公園 4-58 TEL: 03(3821)2181 (代)



上野精養軒

上野公園内不忍池畔

ご婚礼・ご宴会・レストラン

<https://www.seiyoken.co.jp/>



愛しくなったり。

やさしくなれたり、勇気づけられたり。

その一歩を踏み出させてくれたり。

音楽は、ひとに生きるチカラを与えてくれます。

住まいを奏でる。

私たちが住まいづくりを通じて、

一人ひとりの暮らしに寄り添い、

よりよい毎日を創っていきたいと考えます。

未来を生きる住まいを奏でていきます。

大切な暮らしを、もっと、ずっと。



長谷工 CSR

住まいと暮らしの
創造企業グループ



長谷工グループ

地元応援団 +朝日。



pannapitta

朝日信金イメージキャラクター「パンナピッタ」 © '22 SANRIO APPR No. L622280



街の鼓動に敏感です

朝日信用金庫

おいしさ、思いやり、いつもいっしょに。

健康とおいしさをお届けしたい。私たちブルボンの変わらない想いです。



チョコレート



半生/ビスケット



プチシリーズ



スナック/米菓



飲料/食品/冷菓



キャンデー/グミ



デザート



保存食品



通信販売



自動販売機



波路琴

エゴゼル

レマン

BOURBON
ブルボン

<https://www.bourbon.co.jp>



ご支援のお願い

当館の主催事業をさらに充実強化するため、皆様からのご支援をお願い申し上げます。

主に個人様向け 賛助会員 会費(年額)一口2万円

※寄付金に対する税制上の優遇措置を受けることができます。

- 会員期間中、下記の発行物をお届けいたします。
 - ・東京文化会館情報誌「音脈」(年4回発行)
 - ・東京文化会館「アニュアル・レポート」(年1回年度末発行)
- 会員期間中、主催事業の稽古見学へご案内いたします。



詳細はこちら



法人・団体様向け オフィシャル・パートナー

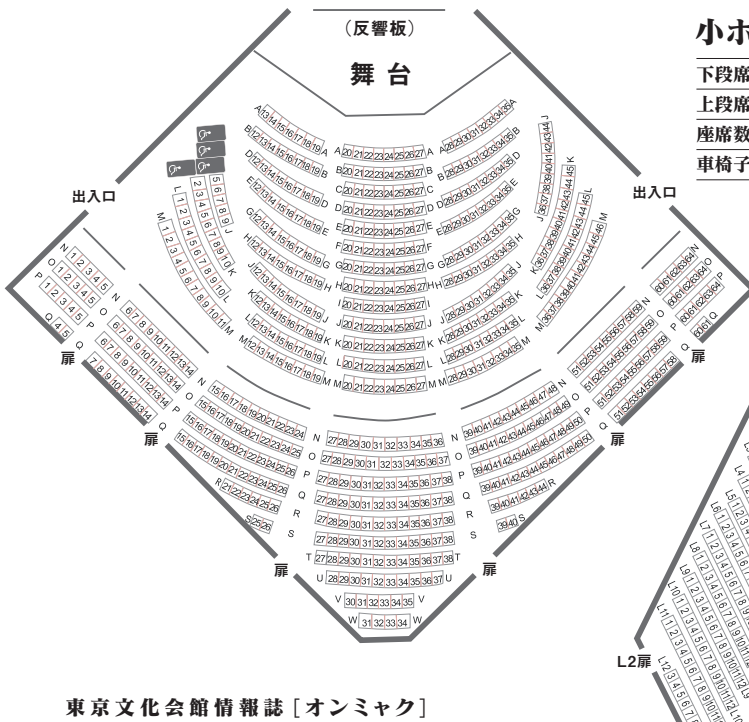
協賛金(年額)一口30万円

これからの東京文化会館をともに創り育てていくパートナーとして法人・団体様向けの協賛制度をご用意しております。ぜひご検討ください。



詳細はこちら





小ホール

下段席	338
上段席	311
座席数計	649
車椅子席	4

大ホール

1階席	1,282
2階席	238
3階席	355
4階席	268
5階席	160
計	2,303
車椅子席	14

東京文化会館情報誌 [オンミヤク]

音脈

Vol.87
2022
Summer

令和4年5月31日発行 (年4回発行)

発行

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館

〒110-8716
東京都台東区上野公園5-45
03-3828-2111 (代)

Twitter: @tbunka_official

東京文化会館チケットサービス
03-5685-0650
t-bunka.jp/tickets/



t-bunka.jp

企画・編集

東京文化会館 広報担当

デザイン

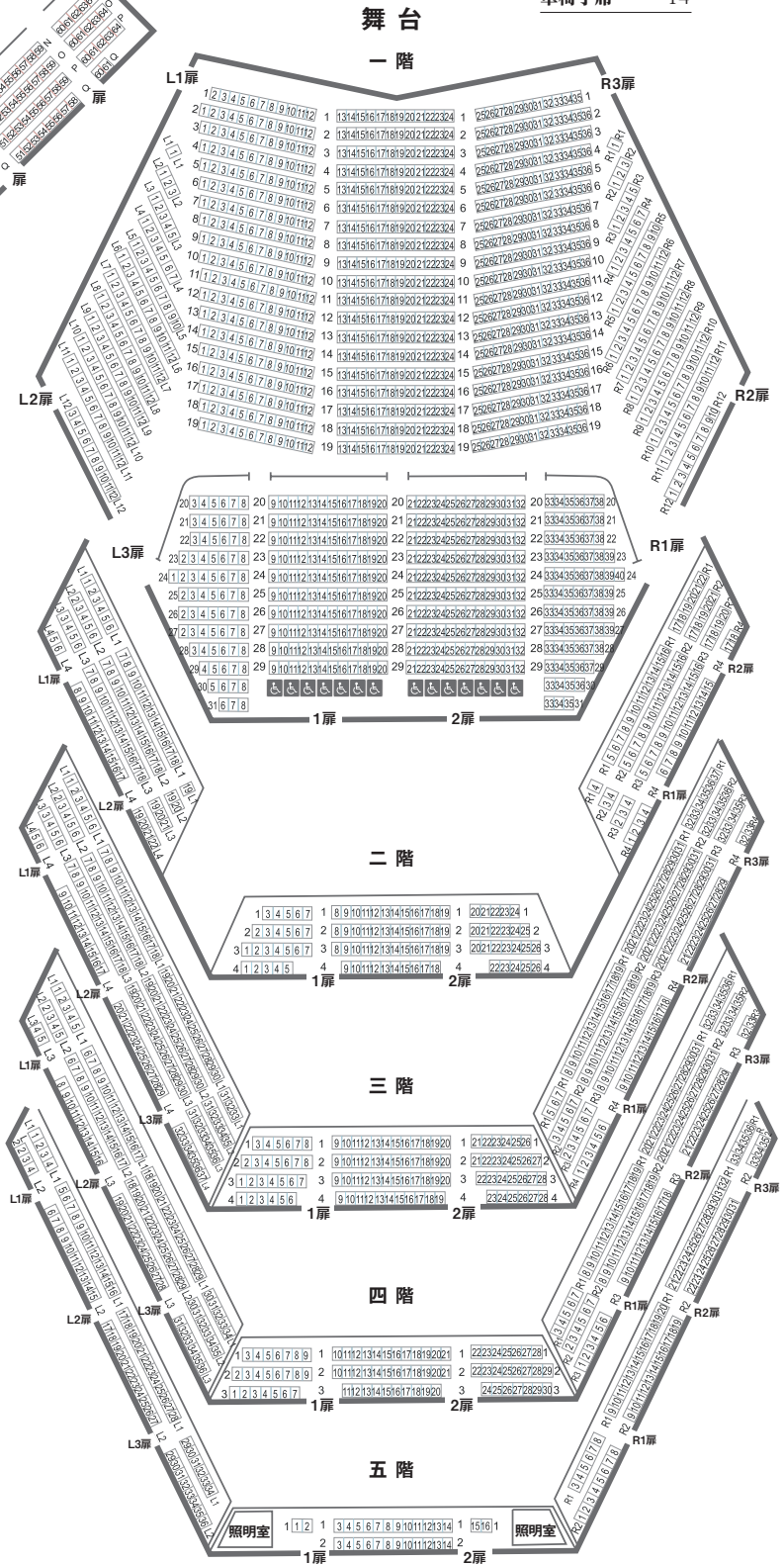
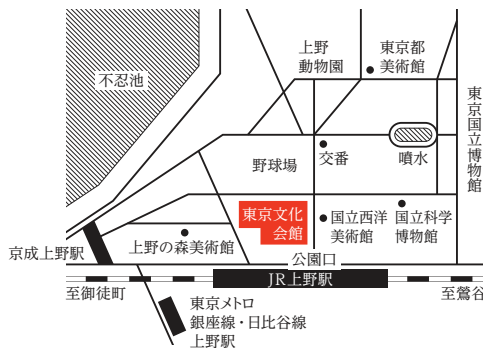
株式会社ファントムグラフィックス

印刷・製本

株式会社外為印刷

アクセス

- JR上野駅公園口より徒歩1分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅より徒歩5分
- 京成電鉄京成上野駅より徒歩7分



※ホールにはエレベーター、エスカレーターはございません。予めご了承ください。